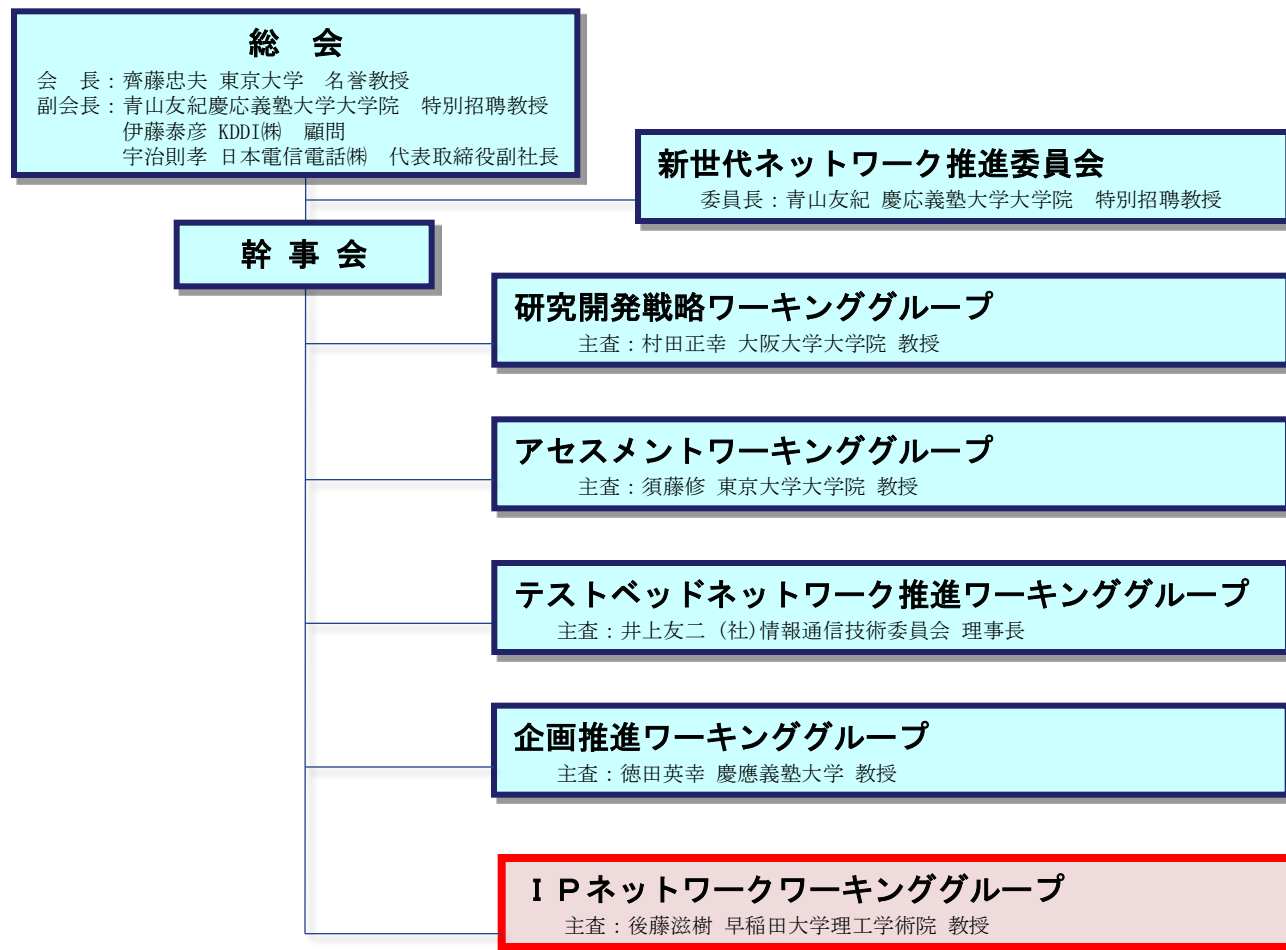


新世代ネットワーク推進フォーラム IPネットワークワーキンググループ 活動方針

新世代ネットワーク推進フォーラム
IPネットワークワーキンググループ

IPネットワークWGの活動内容

- フォーラム規約第3条(2)に掲げる事業を具体化するため、IPネットワークWGを設け活動を行う。



IPネットワークWGの課題

IPネットワークWGは次の各事業を行うほか、幹事会の要請に応じ必要な活動を行う。

- (1) 次世代IPネットワークの継続的な普及展開等の推進
- (2) IPネットワークから新世代ネットワークへの円滑なマイグレーションの在り方
- (3) その他関連事項の検討等

(IPネットワークWG設置要綱より)

活動体制

■ サブワーキンググループの設置

- 次世代IPネットワーク推進フォーラムにおける活動を継続する目的で、IPネットワークWGには、以下のサブワーキンググループ(SWG)を設置することとする。
- その他、必要に応じて、新たなSWGを設置することができる。

技術検討SWG

リーダー: 相田 仁 東京大学大学院 教授

(技術的条件等の検討、情通審IPネットワーク設備委員会との連携)

責任分担SWG

リーダー: 平野 晋 中央大学 教授

(責任分担モデルに関する検討、消費者保護対策の推進)

※フェムトセルガイドラインの運用についての検討は、技術検討SWGと責任分担SWGの合同で行う

レジデンシャルICTSWG

リーダー: 丹 康雄 北陸先端科学大学院大学 教授

(家庭内に限らず、地域や移動中も含めた生活活動を支援するICTシステムの検討)

活動計画

- IPネットワークWG
 - 1年に2回程度、IPネットワークWG全体会合を開催
 - 必要に応じて電子メールにより開催
- 各SWG
 - 各SWGの活動計画については、各SWGの資料を参照